

News Release

2010年03月25日

ディーリンクジャパン株式会社

小中規模ネットワークや拠点向けの様々なニーズ拡大にあわせた D-Link Green省電力機能対応次世代ギガビットスマートスイッチ DGS-1210/GEシリーズ販売開始のお知らせ

ディーリンクジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:廖 晋新(マーティ・リヤオ)、以下:D-Link)は、D-Link Green省電力機能に対応した次世代ギガビットスマートスイッチDGS-1210/GEシリーズを2010年4月上旬から順次販売を開始いたします。DGS-1210/GEシリーズは、現行のDGS-1200T/GEシリーズの後継機種となり、省電力機能はもちろんのこと、小中規模ネットワークや拠点向けの製品としての様々なニーズ拡大にともない、IGMPスヌーピング、ACL、ループ検知、ARPスプーフィング検知※や自動Voice VLAN等の多彩な機能が追加された次世代型ギガビットスイッチです。

DGS-1210/GEシリーズには、1000BASE-T/SFP 2 コンボスロット及び 10/100/1000BASE-T 10 ポートを搭載するDGS-1210-10P/GE、1000BASE-T/SFP 4 コンボスロット及び 10/100/1000BASE-T 16/24/48 ポートをそれぞれ搭載するDGS-1210-16/GE、DGS-1210-24/GE、DGS-1210-48/GEの合計 4 製品がラインアップされ、標準価格は下記の通りとなります。

- ・DGS-1210-10P/GE(標準価格: ¥85,800)
 - 10/100/1000BASE-T × 10 ポート
 - 1000BASE-T/SFP × 2 コンボスロット
- ・DGS-1210-16/GE(標準価格: ¥58,000)
 - 10/100/1000BASE-T × 16 ポート
 - 1000BASE-T/SFP × 4 コンボスロット
- ・DGS-1210-24/GE(標準価格: ¥78,000)
 - 10/100/1000BASE-T × 24 ポート
 - 1000BASE-T/SFP × 4 コンボスロット
- ・DGS-1210-48/GE(標準価格: ¥158,000)
 - 10/100/1000BASE-T × 48 ポート
 - 1000BASE-T/SFP × 4 コンボスロット



<DGS-1210/GE シリーズ>

上から DGS-1210-10P/GE、DGS-1210-16/GE、
DGS-1210-24/GE、DGS-1210-48/GE

D-Link Green省電力機能に対応した本シリーズはネットワークを使用していない夜間や休日にリンクダウンしている場合、クライアントとスイッチ間のネットワークケーブル長が20m以内の場合には自動的に電力消費を抑制します。本シリーズではDGS-1210-48/GEを除く製品は全てファンレスの静音設計がされており、ファンが動作する度に消費されていた電力を抑えるだけでなく、オフィスのオープンスペースを使用し設置しても妨げとならないデザインです。DGS-1210-48/GEにはスマートファン(温度可変式静音ファン)が搭載されており、筐体の内部温

度によってファンの回転数を自動的に調整することで低省電力化を実現し、製品の長寿命化に貢献しています。本シリーズでは様々な形で省電力化を図るだけでなく、優れたコストパフォーマンスを実現しています。

DGS-1210/GEシリーズには同じレイヤー2 ネットワークセグメントの中に存在する複数のスイッチを検出し、各スイッチの初期設定や、ファームウェアのアップグレードを複数台行なうことができるプログラム SmartConsole Utilityが含まれています。単体で設定を行なう場合には通常のWEB GUI画面からだけではなく、CLIからもコマンドを使って簡単な確認を行なうことができます。本シリーズにはプラグ・アンド・プレイを許可する設定ができ、簡単に設定を行なうことができます。

また、MACアドレスもしくはIPアドレスによってトラフィックを規制するACLフィルタリング機能や 802.1X認証(ポートベース)を実装しており、不正なユーザからのネットワークアクセスを防ぐことができます。ARP (Address Resolution Protocol) を悪用することで、ネットワーク利用者やネットワークデバイスとなりすまし攻撃するARPスプーフィングを防止する機能※が実装されており、高いセキュリティ機能を提供します。

様々な小中規模ネットワークや拠点向けの製品としてのニーズ拡大によりDGS-1210/GEシリーズでは、安定したネットワークを提供できるよう多様な機能が実装されています。その機能の一つである自動Voice VLAN機能では、最適な音声品質を提供し、複雑な設定を省きVoIPの音声帯域を確保することができます。また音声データなど様々なデータを分類し、ネットワークトラフィックでの優先順位を異なるレベルに振り分けるDSCPベースQoS機能、サーバとクライアント間でのマルチキャストストリーミングのパフォーマンスを最適化するIGMPスヌーピング機能を提供しています。またループの発生によりネットワークの全体を圧迫し負荷をかけるのを防ぐループバック検知機能、基本的な接続性の問題解決を見出すことができるケーブル診断機能を実装し、高い信頼性を生み出しています。

※ 時期ファームウェアにて対応予定です。

【D-Link 社について】

世界 68 ヶ国、166 拠点を有するグローバルネットワークベンダーであるD-Link は 20 年の歴史を持ち、エントリーレベルからハイエンドまでのスイッチ、ワイヤレスLAN 製品群、メディアコンバーター、IP カメラ、ネットワークセキュリティ等、ネットワークの全分野を網羅する総合ネットワークソリューションを提供しています。D-Link はこれらの製品を”統合”させることを理念とし、現在はセキュリティと “グリーンIT” に注力しています。日本ではOEM 事業を展開した後、2005 年 7 月に現日本法人を設立、自社ブランドメーカーとして、D-Link 製品の国内への浸透を図っています。